

2022年2月26日
公益社団法人日本フェンシング協会

フェンシング女子エペワールドカップロシア大会への当協会の対応について

2月25日(金)よりソチ(ロシア)で開催されている上記大会について、日本代表チームは大会開催前より当該地に入国・滞在し調整を行っており、現地および関係諸機関と協議しながら選手およびスタッフの安全確保にあたっております。同時に、国際フェンシング連盟ならびに大会統括者に対しては選手が次戦の開催地であるハンガリーに安全に移動ができることの保障を申し入れており、2月26日(土)にその確約が取れたことから、団体戦の参加辞退ならびに今大会の中止または延期を正式に申し入れました。安全な移動の確約が取れない中、日本チームが大会ならびに国際連盟や大会統括者であるロシア連盟の傘下を離れ、単独で移動をすることのリスクは否定できず、その確約を最優先に行動したものととなります。

日本フェンシング協会は引き続き選手・スタッフの安全を最優先に行動するとともに、スポーツを行うことができる平和な世界の実現を心から願っています。

以上